

植えてからの日々の手入れ

花苗は植えた後の手入れが大事です。手を入れれば入れるほど良い花がたくさん咲きます。それがガーデニングの楽しみ方です。マリーゴールドは6月から10月まで花が楽しめます。毎日楽しんでください。

花の置き場所

日当たりと風通しのよい場所に置きましょう

できるだけ日の当たる場所に置きましょう。
風通しが悪いと病虫害の被害が出やすくなります。



水やり

鉢の表面の土が乾いたらたっぷりと水をやりましょう

真夏は朝晩2回、早朝夕方がベストです。
花や葉に水がかからないようにしましょう。水はジョーロでなく、ペットボトルでも十分です。大きなものより小さなペットボトル(500ml)が葉や花を傷めません。



追肥(おいごえ)

生育状態を見ながら定期的にやりましょう

培養土には肥料分が入っていますが、月日とともに栄養分は薄れてきます。
速効性のある液肥などを1〜2週間に一度与えると花は元気になります。



花殻摘み

見栄えも良く花付きも良くなります

マリーゴールドなどは花芽をどんどんつけるので、
しおれた花をこまめに摘むと次々に花が出てきます。



切り戻し

形が乱れたり、花が少なくなってきたら切り戻すタイミング

思い切って全ての枝を、鉢の周りに沿って大胆に切ります。
この時株元に葉があることを必ず確認してください。葉がない状況で切り戻すと、分枝する脇芽がないため、枯れてしまいます。
切り戻した花は切花としても楽しめますので、もったいないと思わずに大胆にカットしましょう。

